

平成 30 年度 浦和学院高等学校教員採用試験募集要項

求人先	フリガナ 社名	カクノミョウジョウガクエン 学校法人明星学園	ウラワカクインコウトウガク 浦和学院高等学校	創立年月日	昭和 53 年 4 月 1 日	
	所在地	〒336-0975 埼玉県さいたま市緑区代山 172 番地 TEL. 048-878-2101 FAX. 048-878-3335		学園基本金	150.9 億円	
	最寄駅	JR 武蔵野線東川口駅 スクールバス 15 分 (利用可能) JR 京浜東北線大宮駅 国際興業バス 30 分		帰属収入 (年商)	30.3 億円	
	代表者名	理事長 仙波 邦博 センバクニヒロ	高校 職員数	常勤教員	男 80 女 49 計 129 名	高校合計 198 名 ※参考 (学園合計 237 名)
担当者名	人事担当 車谷 裕通クルマタニ ヒロユキ (事務部長兼広報・企画局長)	非常勤教員		男 14 女 14 計 28 名		
事業内容	業種：教育 高校 (普通科)・専門学校 (昭和 62 年 4 月創立：看護医療系)・幼稚園 (昭和 39 年 4 月創立) を経営する。					
			非常勤職員	男 9 女 2 計 11 名		

1. 教員採用の目的

本校は昭和 53 年に開校した私立の高等学校です。埼玉県一の生徒数を誇る大規模校で、毎年の受験者数も群を抜いています。

文武両道の「浦学」を支えているのは、「人材」に他なりません。しかし、残念ながら開校当初に就任した人間味溢れる本校自慢の教職員の多くが、定年退職を迎えております。

浦和学院高等学校では、生徒数 2,400 名 (1 学年 800 名定員) の一人ひとりを大切に社会に輩出する使命を背負っていることから、開校時より大切にしてきた部活動推進に加え、さらに学習効果・進学実績の向上に着手「21 世紀型浦学教育」を掲げています。この目まぐるしく変化する社会に子どもたちを送り出すため、教員としての資質が問われています。決して、難しいことではなく「教師という仕事が好き＝子どもが好き」という原点に副って、教員への適性を判断し、「21 世紀型浦学教育に適した人材」の採用を行います。

2. 求める人材像

教員としての資質のある人材を求めます。

- ①本校の掲げる建学の精神「吾道一貫」に由来する校訓「克己・仁愛・共生」をよく理解し、学園方針である「夢と希望に満ちた、明るく開けた学園」を共に目指すことのできる人材。
- ②己が健康かつ明朗で、生徒が前向き、安全に学園生活を過ごすための環境作りをサポートできる人材。
- ③豊かな人間性と、幅広い教養と知識、技能を兼ね備え、何事にも真摯に熱く取り組める人材。

3. 採用試験種別

第Ⅰ期 採用試験 29 年 8 月 1 日～11 月 30 日まで申請期間を猶予する

①特別推薦

②大学学部長推薦

募集要項に掲げる受験資格を満たし、**特別推薦・大学学部長推薦**の要件を満たす者

第Ⅱ期 採用試験 29 年 11 月実施

募集要項に掲げる受験資格を満たす者

第Ⅲ期 採用試験 30 年 2 月実施

募集要項に掲げる受験資格を満たす者

第Ⅳ期 採用試験 30 年 3 月実施

募集要項に掲げる受験資格を満たす者

4. 第Ⅰ期採用試験の受験資格と特典

(1) 特別推薦選考・大学学部長推薦選考の対象教科

	英 語	国 語	理 科	数 学	地歴公民
特別推薦選考	○	○	○	○	○
大学学部長推薦選考	○	○	○		

(2) 特別推薦選考・大学学部長推薦選考の受験資格

特別推薦・大学学部長推薦に該当する者は、平成29年8月1日～11月30日までの受付期間において、定められた提出書類を提出すれば、1次選考(書類審査)・2次選考(書類審査)を免除し、3次選考(管理職面接)を受験することができる。

3次選考日・4次選考日は第Ⅱ期教員採用試験受験者と同一日とする。

ア. 特別推薦選考受験資格

平成30年4月1日から本校の教員となることを第1志望とし、平成28年度・29年度・30年度(過去3年以内)に公立学校(都道府県は問わない)の第一次試験(専門教科筆記試験)を合格した者もしくは推薦合格した者。本校が求める人材像に適合する者で、出願時に誓約書を提出できる者。

大学・大学院の新卒・既卒を問わない。現職が公立・私立学校勤務者でも可とする。

イ. 大学学部長推薦選考受験資格と推薦基準

平成30年4月1日から本校の教員となることを第1志望とし、本校が指定する大学・大学院に在籍している課程を平成30年3月31日までに修了見込みの者。

さらに以下に定める推薦基準を満たしており、在籍する大学・大学院より学部長(または準ずる立場の方)推薦を得られる者。

【大学学部長推薦が可能な大学・大学院】

- ・本校卒業生が定期的に進学している大学・大学院
- ・本校に教職員が5名以上在職している大学・大学院
- ・本学園理事長、本校校長が定めた大学・大学院

〔国公立大学・大学院〕

北海道教育大学・東北大学・宮城教育大学・秋田大学・国際教養大学・山形大学・会津大学・岩手大学・岩手県立大学・福島大学・筑波大学・茨城大学・宇都宮大学・群馬大学・群馬県立女子大学・新潟大学・上越教育大学・新潟県立大学・富山大学・金沢大学・信州大学・千葉大学・埼玉大学・首都大学東京・東京学芸大学・電気通信大学

〔私立大学・大学院〕

早稲田大学・立教大学・中央大学・法政大学・明治大学・学習院大学・武蔵大学・日本大学・東洋大学・駒澤大学・専修大学・東京農業大学・文教大学・玉川大学・共立女子大学・獨協大学・東海大学・大東文化大学・大正大学・立正大学・盛岡大学・東北学院大学・宮城学院女子大学・石巻専修大学

【推薦基準－必須事項】

- ①教員を生涯の職業と考え、その意志堅固な者
- ②本校が求める人材像に適合する者で、学業成績が優秀であり、規範意識の高い者
- ③求める対象教科において高度な専門的知識、学ぼうとする姿勢を有し、生徒の学力向上、育成に意欲のある者

【推薦基準－加点事項】

- ①英語力については、英検準1級・TOEFL i b t 70点・TOEIC 750点を有している場合、面接評価点に加点する。
- ②中国語・台湾語(台語)・韓国語・クメール語の会話程度が可能な場合、面接評価点に加点する。
- ③3ヶ月以上の国際留学(証明する書類が必要)、海外青年協力隊等に参加経験のある者は、面接評価点に加点する。

5. 第Ⅱ期・第Ⅲ期採用試験システム早見表と特典

	埼玉会場 〔浦和学院高校〕	東北会場 〔仙台市内〕
1次選考（書類審査）	定められた期日までに提出。選考結果はホームページにて発表する。	
2次選考（専門教科）	2日間選択制	1日で実施
3次選考（管理職面接）	浦和学院高校で実施、3日間から指定する	
4次選考（校長面接）		

※東北以外の方でも、東北会場での受験は可能。東北の方でも、埼玉会場での受験は可能。

■特典

特典ア. 埼玉会場の2次選考（専門教科）は、2日間から都合のよい日程を選択できる。

また、合格した場合、本校に入職したい意志の強い者は、出願日・選考日を前倒しすることの相談を受け付け、早期に試験を実施することができる。

特典イ. 東北会場の2次試験は、仙台市内で実施する。※東北の方でも、埼玉会場での受験は可能。

特典ウ. 北海道・東北・北信越出身者の、埼玉への交通費は、自宅最寄り駅から本校までの区間分を負担する。（北海道・青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島・新潟・長野・富山・石川県に現住所がある者に限る。）必要であれば、本校の宿泊施設（シングルルーム、食事付）を提供する。

6. 諸手続に関すること

(1) 選考手順と心得

- ①受験希望者は、出願前に **Eメール（携帯アドレス不可、パソコンから差出人名にフルネーム記載のこと）にてエントリー** を行うこと。氏名、年齢、性別、出身大学・学部・学科、担当教科、希望職種（専任・常勤講師・非常勤）、**2次選考希望日** を明記のこと。
- ②提出書類は、第Ⅰ期・第Ⅱ期・第Ⅲ期・第Ⅳ期教員採用試験の定める日程までに郵送にて提出する。その際、封筒の表面に **「教員採用試験応募書類在中」と朱書き** にて表記すること。
- ③提出書類に不備があった場合には、「不合格」とする。提出書類は理由の如何を問わず返却しない。
- ④記載事項に不正のあった者については、受験を取り消すか合格を取り消すことがある。

(2) 提出書類（外部受験者）

提出時期	提出書類	注意事項
出願時	志願書（履歴書）	指定用紙。（ホームページからダウンロード）3cm×4cmの写真を貼付する 直筆のこと
	卒業証明書 または卒業見込証明書	最終卒業（見込）学校が発行し、厳封したもの
	成績証明書	最終卒業（見込）学校が発行し、厳封したもの 尚、大学院在学者及び卒業生は、出身大学の成績証明書も添えること
	教員免許状（写）	所持する免許状のコピーをすべて提出すること ※既卒者は必ず提出すること。新卒者は、入職時までに提出とする
	官製はがき （受験票となる）	表面に郵便番号・住所・氏名を記入し、裏面は空白のまま送付すること 62円分の切手が貼付されていること
	公立選考一次通過証明	特別推薦選考受験者のみ提出。 都道府県発行の筆記試験を通過した証明のコピー、
	特別選考誓約書	特別推薦選考・大学学部長推薦選考受験者のみ提出。 「第1志望」であり合格したら、入職すること
	人物評価推薦書	大学学部長推薦選考受験者のみ提出。 大学及び大学院の学部長が記載のこと
4次選考時	健康診断書	3次選考合格者 は、4次選考面接日に「健康診断書」を提出する 健康診断書は 提出日3ヶ月以内（厳守） のもの ※胸部レントゲン・身長・体重・視力・検尿・血圧は必須とし、診断所見記載のもので、それ以外の項目は医師が定める基本事項のみで可とする

7. 応募要領並びに雇用条件に関すること

職 種	専任教員	常勤講師	非常勤講師
雇用形態	原則、就業規則の定めによる	個別に契約年数を定める ※任期は、1年～3年とし、 上限は5年とする。	単年度契約 ※任期は、上限5年とする。
職務内容	高等学校教員として担当教科の授業・補習・講座、さらに校務分掌・担任・部活動顧問に従事する さらに私学教職員として、生徒募集活動に従事する ※「非常勤講師」は教科指導専門で校務分掌・担任を持たない		
採用予定日	平成30年4月1日 ※事前の新教科会議・職員会議に出席を要請する		
募集教科	英語・国語・理科・地歴公民	英語・国語・理科・数学・ 地歴公民	英語・国語・理科・地歴公民・書道
募集人員	若干名	各教科2～3名程度	若干名
外部者 受験資格	30歳未満 昭和63年4月1日以降出生した者	35歳未満 昭和63年4月1日以降出生した者	40歳未満 昭和58年4月1日以降出生した者 60歳以上 公立中高・私立中高を正規に定年退職し、教職を希望する者
	①受験する種別の教員普通免許状を所有している者、または平成30年3月31日までに取得見込の者 ②学校教育法第9条に欠格事項に該当しない者		
	付記事項 ①理科は物理・化学を専門とする者が優先される ②地歴公民は、地歴・公民双方の免許を所有している者が優先される(一方でも受験はできる) ③書道は、国語免許も所持しており、国語授業も担当(併用)できること ④国際交流事業推進として、教科に関わらず 英語・中国語・台湾語を得意とする者 は選考の際考慮する ⑤部活動指導を率先して行える者、さらに生徒寮寮監(原則1年間)を希望する者は選考の際考慮する		
初任給	本校給与規程による ※年齢給+職能給	契約給230,600円	新卒 時間給2,300円 経験者 時間給2,500円～3,000円 (中高の教員に限る)
各種手当	固定手当：扶養手当・住居手当・担任手当・副担任手当 通勤(基準内全額)手当 勤怠手当：各種講座手当、部活動指導手当等		固定手当：通勤手当 調整手当：出勤日により、3段階 10,000円、15,000円、 20,000円 勤怠手当：各種講座手当
昇給	年1回 ※人事考課制度により、2年目以降毎年7月を昇給時期とする	勤務実績により契約更新	講師給与規程による
賞与	年2回 教職員給与規程による(初年度は減額される)		講師給与規程による
福利厚生	私学振興・事業団共済加入(年金・健康保険)、雇用保険加入、退職金制度有(専任と常勤講師では異なる)		2年目以降時間数により、私学振興・事業団共済加入できる
勤務時間	平日/午前8時30分～午後5時00分 ※変形労働時間制 土曜日/午前8時30分～午後12時30分		個人契約による授業時間
休日	日曜日、祝日、土曜日(原則第2・第4土曜日)、開校記念日、埼玉県民の日、年末年始休暇、夏期休暇、(年間で数日の休日出勤有)		左に準ずる、土曜日は全休 定期テスト、成績処理日出勤有
特記事項	①学園の所有する浦和学院西浦和寮完備(但し、専門学校生優先)空室があれば入居できる ②提携している管理会社があり、学校から30分～45分の完全個室、食事付きの施設を紹介できる。		①原則、週5日(月～金)、20時間相当の授業を担当できること ②週3日以内を希望する場合、履歴書にその理由と希望曜日を明記すること。(12時間原則)

8. 第Ⅱ期採用試験日程に関すること

- ①過去の本校採用試験で不合格者は、再受験できない。
- ②埼玉会場・東北会場のいずれか1ヶ所での受験となる。複数受験はできない。
- ③本校で計6回行われる「高校受験生のための学校説明会」に参加することは、可とする。

選考段階	試験期日・内容等	
第1次 選考 (外部受験者)	提出書類締切日 平成29年11月16日(木)17時00分までに郵便にて必着のこと ※提出された「官製はがき」にて受験番号を返送する ※特別推薦選考、大学学部長推薦を希望する者は、11月30日まで猶予する。 選考内容 提出書類の審査 選考発表 平成29年11月18日(土)12時00分目安 本校ホームページにて合格者の受験番号を発表する	
第2次 選考	埼玉会場 〔浦和学院高等学校〕	東北会場
	〔試験日〕 平成29年11月24日(金) 15時30分集合 平成29年11月26日(日) 15時30分集合 〔発表日〕 平成29年11月28日(火) 12時00分目安 試験日は出願時に選択すること	〔試験日〕 平成29年11月23日(木) 13時00分集合 〔発表日〕 平成29年11月28日(火) 12時00分目安 試験日は出願時に選択すること
試験日程 試験問題 携行品 選考発表 注意事項	諸注意(15分) 専門教科試験(60分) 休憩 作文(45分) ※但し、受験者数によっては、専門教科試験と作文が変更になる場合もあり。 ①専任教員・常勤講師・非常勤講師ともに同じ内容とする。教科により満点は異なる ②理科は、物理・化学・生物の基本的・基礎的な内容と専門分野より出題、配点される 但し、専門分野を考慮して選考する。 ③地歴公民は「地歴」・「公民」を選択受験できる。 ④書道は、国語専科試験に加え、実技試験を実施する 受験票・筆記用具(鉛筆・シャープペン・消しゴム) 本校ホームページにて合格者の受験番号を発表、同時に合格者のみに郵送にて通知する 集合時間に遅れた場合には、入室できない。	
第3次 選考	埼玉会場 〔浦和学院高等学校〕	
	〔試験日〕 平成29年12月5日(火)から 平成29年12月7日(木) 教科によって期日・時間を指定 〔発表日〕 試験終了後、合否通知書を配布する。 合格であれば、1時間後を目安に4次選考を行う。	
所要時間 選考内容	面接時間は一人30分程度(指定時刻の30分前には待機すること) 管理職面接、教科によっては簡単な模擬授業を求める場合もある	

第4次 選考	〔試験日〕 3次選考に引き続き行う 平成29年12月5日(火)から 平成29年12月7日(木) 教科によって期日・時間を指定
	所要時間 待ち時間を含めて90分程度 選考会場 浦和学院高等学校 選考内容 校長面接 ※3次・4次の東北会場試験はありません。交通費は当方で負担致しますので、 埼玉会場で受験していただきます。 面接時間については、配慮致しますが、宿泊を伴う場合には「本校国際寮」(シングル・貸布団付)を 無料提供する。利用希望者は申し出ること。
最終 選考 結果	選考発表 試験日翌日午前中までに各人宛Eメールにて通知する 平成29年12月11日(月)「選考結果通知」を送付する
合否の区分	①専任教員として合格 ②常勤講師として合格 ③非常勤講師として合格、常勤講師として採用登録 ④非常勤講師として合格 ⑤非常勤講師として採用登録(試験は合格、採用待機) ⑥不合格

9. 第Ⅲ期採用試験日程に関すること

平成30年1月10日、本校ホームページにて日程を告示する。
 試験は、2月5日～2月20日前後を設定する予定。
 希望者は、「6」に定める事前エントリー、出願を行うこと。

10. 第Ⅳ期採用試験日程に関すること

平成30年2月20日、本校ホームページにて日程を告示する。
 試験は、3月15日～3月20日前後を設定する予定。
 希望者は、「6」に定める事前エントリー、出願を行うこと。

11. 現在、本校に勤務している内部からの任用替え受験者

詳細は、校内に別途公示する。

職 種	専任教員 (Ⅱ期試験のみ)	常勤講師 (Ⅱ期・Ⅲ期試験)
	原則 30歳未満	原則 30歳未満
内部者 受験資格	本校内部からの任用替え受験希望者は、以下に示す受験資格を満たしていること 〔専任教諭〕 ア. 3年契約常勤講師3年目以降の者 イ. 3年契約常勤講師1・2年目の者のうち、学校側より指名を受けた者 〔常勤講師〕 ア. 常勤講師として次年度以降継続を希望する者 イ. 非常勤講師として勤務実績がある者	
内部受験 該当者 書類提出	提出書類締切日 別途、告示する 提出先 エントリーシートを期日までに事務部 田辺・車谷まで直接持参する 選考内容 エントリーシートの内容・勤務実績の評価	

12. お問い合わせ

メールアドレス **saiyou (a) uragaku.ac.jp** (a) は@に変換して下さい。

※電話での問い合わせには応じない。

教育内容に係わること…教科指導部長：植松

人事・採用に関すること…事務部長兼広報・企画局長：車谷

13. 各試験会場への交通案内

埼玉会場	<p>【浦和学院高等学校】</p> <p>アクセスはホームページにて要確認。採用試験のためのスクールバスは運行されない</p> <p>東川口駅北口発 「さいたま東営業所」行乗車「浦和学院高校入口」下車 東浦和駅発 「さいたま東営業所」行乗車「浦和学院高校入口」下車 大宮駅発 「浦和美園駅」行乗車「浦和学院高校入口」下車 または「浦和学院高校」行乗車「終点」下車</p>
東北会場	<p>受験者の地域・人数等にに合わせて、利便性を最優先し会場を決定します。</p> <p>※仙台市または盛岡市等、複数会場で実施する場合も有り。</p> <p>試験の詳細については、会場が決定次第、受験者の方々と相談させていただきます。</p>

※東北会場の緊急連絡先(当日用携帯電話)については、受験票にて周知する。

14. 参考資料

◆平成29年度 生徒数(定員各学年800名 29年5月1日現在)

	1学年	2学年	3学年	合計
男子生徒	489	538	525	1,552
女子生徒	468	464	406	1,338
合計	957	1,002	931	2,890
定員充足率	119.6%	125.2%	116.3%	120.4%

◆平成29年度 教員の構成

雇用形態 教科	正規雇用				非正規雇用	派遣	非常勤計	教員合計
	専任教諭	3年常勤	1年常勤	常勤計	非常勤			
英語	14	7	1	22	5	5	10	32
国語	13	6	4	23	1	0	1	24
数学	14	3	0	17	4	0	4	21
地歴公民	10	5	2	17	8	1	9	26
理科	9	2	3	14	4	1	5	19
保健体育	12	3	3	18	0	0	0	18
情報	6	0	0	6	0	0	0	6
家庭	1	0	0	1	3	0	3	4
芸術	2	1	0	3	3	0	3	6
養護	0	0	4	4	1	0	1	5
雇用別計	81	27	17	125	29	7	36	165

26年度から「東北会場採用試験」を導入

平成23年3月に発生した「東日本大震災」以降、本校は宮城県石巻市・東松島市・女川町・登米市を応援し、現在でもさまざまな交流・支援を行っています。校務分掌には石巻・東松島交流センターを組織化し、交流活動を継続しています。

さらに「今、浦学にできること」は、雇用にも発展しています。従来通り、本校での埼玉試験の他、東北会場採用試験を行い、教師を目指す優秀な若者の発掘にも努めており、東北地区・上越地区の大学から、4年間で18名を採用しています。

以上